



いよいよ年度末の3月となりました。保護者の皆様方にはいつも当園の運営にご理解とご協力をくださりありがとうございます。日中もぽかぽかとした陽気に包まれ、園庭に栽培した野菜や花々の様子が気になる毎日です。

今、園庭にはき組さんが大切に育ててくれている大根が収穫期を迎えています。もうすぐ、大根を抜いてクッキングかな。とても楽しみです。そして、つい先日、あお組さんがうんていの近くに苗の植え付けをしてくれたネモフィラの花、あか組さんがウッドデッキのそばにあるプランターに植えてくれたパンジーの花が、「さあ、見ててくださいよ。これからどんどん花を咲かせますからね。」と言わんばかりにぐんぐんと成長しています。そう言えば、あか組さんは二十日大根も種から植えてくれていますね。ごどもたちには、「お水をたんさんあげてね。」とお願いすると、ジョロに入れた水をせっせとあげてくれています。

そして、忘れてはいけません。月見ヶ丘こどもの家のシンボルでもある大きな桜の木も、しっかりと蕾みを膨らませ、立派な花を咲かせる準備をしてくれています。4月頃が本当に楽しみです。

さて、マスクの着用についてのお知らせについては、先日、文書を配付させていただいたところですが、少し補足説明をさせていただきます。園の方針としても「マスクの着用は個人の判断に委ねる」ことを尊重するのが基本であることに変わりはありません。ただ、コロナの収束宣言も出されておらず、感染する心配はいらぬという状況でもない中、理由をちゃんと説明できないのに、ある日を境に一齐にマスクの着用を止めるというのは、子どもたちにとって、とても混乱を招くのではないかと考えるのです。裏を返せば、これまでは「感染が拡大する状況の中、感染拡大防止のためにマスクの着用を推奨する。」とまで言っていたスタンスが、今回は「感染状況は〇〇だからマスクの着用は不要とする。」とは決して言わずに「あくまで個人の判断に委ねる。」なのです。何か、「あとは勝手にやってください。」と言われていたような、屋根の上に上ったけどハシゴがなくなっているような…。とにかく釈然としません。

このように考えると、マスク着用の場면을段階的に限定していく方が、子どもたちも納得できるのではないかと考えています。重ねてご理解とご協力をお願いいたします。

3月も卒園式やお別れ遠足など様々な行事が予定されています。無事行事ができますように願っています。そして、来年度の職員体制(担任発表等)は、3月23日(木)に掲示により発表させていただきますので、よろしく願います。

< 行事予定 >

3/1(水) 幼児組 おひなさま礼拝	3/22(水) おべんとうの日
3/2(木) 乳児組 おひなさま礼拝	き組 おわかれ遠足
3/3(金) あお組 保育参観 終了後 クラス懇談会及び組会	3/23(木) き組さん ありがとう礼拝
3/8(水) 幼児組 お誕生会	3/24(金) 幼稚部 春休み 【4/5(水)まで】
3/18(土) 卒園式	3/31(金) 2022年度 保育終了日

< 卒園式について >

第58回 月見ヶ丘こどもの家 卒園式を3/18(土)に京都市西文化会館ウエスティにて行います。あか組・あお組のおともだちは、在園児代表として、出欠をとらせていただき、参加される方のみ、こども1名・大人1名で参加していただきます。

コロナウイルス感染症などの社会情勢により何か大きな変更のある際は、またお知らせいたしますので、よろしく願います。